



青き楓

島高だより
令和3年11月号
(通巻第188号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

『エアマンシップ』

校長 岩橋 順弘

すでに新聞等でも報道されているが、令和5年度から本校に文理探究科が設置される。文理探究科では、今後新たに生じる課題に主体的に取り組み、他者と協力して解決する力や科学的思考力、国際性を身に付け、各教科での問題発見・解決にいかすための教科横断的な探究型学習に協働的に取り組むことを目的としている。

先日、その設置準備のために他県の学校を訪問した。久しぶりに航空機を利用しての移動だったが、置いてある機内誌を読んでいたら次のような内容が目にとまった。

操縦は人格の反映なり

どんなに機械が発達しても、最後は人間

信するより確かめよ、慣れても初心なれ

自分の弱さや間違いを認めて謝れる、そんな人であれ

ある機長が先輩からもらった大切にしているパイロットとしてのエアマンシップに関する言葉だそうだ。機長として自分を律し、基本に忠実に仕事をする大切さを示している。一義的なものではないようだが、知識や技術だけでなく、多くの乗客の生命を守り、安全な航行を行うためのパイロットとしての使命を感じさせる言葉でもある。

この記事を読みながら、見方を変えてみると日常生活の中でも大切な考え方ではないかと感じた。現代社会ではAIやICTが発達し、SNSの利用も拡大している。その利便性を享受することは大切であるが、機械や情報などに振り回されることなく、自らで確かめながら考えて行動するべきだと思う。また、すべてが学校教育に通じるものであり、私自身も肝に銘じなければならぬと感じる内容でもあった。

決して技術や知識、経験に慢心することなく、自分の弱さや間違いを認めて謝れる、そんな人でありたい。

12月の主な行事予定

1日(水) 2年修学旅行(11/29~12/2)	24日(金) 2学期終業式、表彰伝達式
4日(土) 土曜講座(3年)	25日(土) 冬季補習(全学年)
11日(土) 3年共通テストプレテスト(~12日)	27日(月) 3年共通テストプレテスト(~28日)
13日(月) 歳末助け合い募金(~17日 校内)	<1月>
14日(火) 妊婦体験(1年~15日)	4日(火) 3年共通テストプレテスト(~5日)
18日(土) 県下一斉実力テスト(1・2年)	6日(木) 冬季補習(~8日)
土曜講座(3年)	11日(火) 3学期始業式
20日(月) 三者面談(~24日)	校内実力テスト(1・2年)
22日(水) 地学講座発表会(1年理数科)	15日(土) 大学入学共通テスト(~16日)

人生の達人セミナー

・島高青楓塾



教務部

11月17日(水)、横田耕詞さん(本校第40回生)に「頭上にドローンを飛ばすことが夢実現の最短距離」と題して、講演をしていただきました。目標を持ち継続することの大切さを学び、島原に対する熱い想いに触れることで郷土に対する愛着が増しました。講演後は希望者による座談会を実施し、盛況のうちに終了しました。今回の講演を機に、多くの島高生が「島原を元気にしたい!」と考えてくれたと思います。

【生徒感想】

- ・人との出会いと夢・目標を持つことが大切だと感じた。
- ・1つの目標を軸にしながら、新たにやってみようことを関連付けて膨らませていけばたくさんの夢を叶え目標を達成できることが分かった。
- ・夢をかなえるためには、目標を決め、計画を立てて行動し、それを継続することが大切だとわかりました。
- ・社会に出てからどういう大人になりたいのか、これから先の25年をどう過ごすのかを考える良いきっかけになりました。
- ・「ドローンの目線」で自分を客観的に見ることを意識していきたいです。
- ・自分のやりたいことで、世界に、島原に貢献できる大人になりたいと思いました。
- ・「島原を支えていきたい」という気持ちが芽生えました。



課題研究中間発表会

2学年理数科

11月9日(火)6・7限で理数科2年生の課題研究中間発表会を行いました。研究の目的や、途中過程をプレゼンテーションソフトを用いて、解りやすく説明しようと生徒は頑張っていました。この発表会でアドバイスされたことを活かして、今後の研究を進めていきます。3月の本発表が楽しみです。

人権同和教育

保健相談部

11/10(水)、人権同和教育を実施しました。

DVD『日常の人権』を視聴し、日常生活の身近な差別や偏見について学び、どのような考え方が偏見をなくし、共に生きるよりよい社会へ変えていくことができるかを考えました。DVDは、「外国人の人権」「障がい者の人権」「部落差別」「インターネットによる人権侵害」について、ドラマによる説明と体験者によるインタビューで構成されていました。ドラマ仕立てによる説明はとてもわかりやすく、生徒たちは差別や偏見を身近で起きる我が事として捉え、体験者の生の声を聞いて、自分にできることは何かを考えました。

【生徒感想より】

- 外国人にとっては、私たちが外国人になるので、お互いに支え合えたらいいと思う。
- 障がいを持っている方が仕事にやりがいを感じているのに、仕事をする事自体を否定している人がいることはおかしいと思った。
- 地域や地位などは、社会において重要なものではないと思う。相手が自信を持って、自分のことを言えるような空気、環境、気持ちをつくりたい。
- LINEなど、誰に見られてもいいような内容でやり取りするようにしている。また、悪口を書かないことを常に心がけている

最近のHPより

2021/11/14

第42回島原市民音楽祭



2021/11/10

人権同和教育



2021/10/27

DV 予防教室

10/27(水)、DV 予防教室を実施しました。本校では、DV の未然予防だけでなく、男女の間や同性の友人関係、家庭での人間関係などにも暴力のない対等な関係が大切だと気づき、人権意識を高めることを目的として、本教室を実施しています。今年度は、NPO法人 DV防止ながさきより、小岱 海(しょうだいうみ)先生をお招きし、「対等な関係をつくるために」という題で、講演していただきました。今年度は特にデートDVに焦点をあてて、放送部による実演、生徒のグループワークを交えながら、DVについて自分ごととして学ぶことができました。受講後の生徒からは、「改めて友人との関係を考えようと思った。」「自分の話だけではなくて、もっと友人の話を聞こうと思った」など、前向きな声が聞かれました。



小岱(しょうだい)先生より、身近で分かりやすい説明をしていただきました。



放送部による実演もありました

2021/11/25^{NEW}

令和3年度
心に響く「人生の達人セミナー」

1 日 時 令和3年11月17日(水)

2 講演時間 13:30~14:45
(座談会 15:15~16:15)

3 講師 横田 耕 詞 氏 (本校40回生)
本校卒業後、近畿大学法学部法律学科入学。平成6年、横田耕詞土地家屋調査士事務所を開業。これまでに、東京マラソンや阪神淡路大震災、東日本大震災などのボランティアにも積極的に参加している。また、平成30年には、島原雲仙ドローンスクールを開校、令和3年1月には大手広場にある長崎県一の液晶ビジョンを設置、島原市を盛り上げる活動も行っている。25年カレンダーをつけ、夢・目標をかかげて人生を楽しむ。「未来を担う子どもたちのために」を人生のテーマとし、日々、子どもたちのために尽力している。

4 演 題 「頭上にドローンを飛ばすことが
夢実現の最短距離」

5 場 所 講演:島原高等学校アリーナ(体育館)
座談会:島原高等学校会議室

6 講演の様子

